

ナビゲーションシステムについて

現在地の測位について

本機ではGPS、準天頂衛星システム「みちびき」、グロナスの3衛星を利用して現在地測位を行います。

● GPS(Global Positioning System)

アメリカ国防総省によって運用されている衛星測位システムです。

● 準天頂衛星システム「みちびき」

宇宙航空研究開発機構(JAXA)によって打ち上げられた、日本の準天頂衛星システムの初号機です。

※現在、準天頂衛星システムは電波を受信できる時間帯が限られます。

● グロナス(GLONASS : Global Navigation Satellite System)

ロシア宇宙軍によって運用されている衛星測位システムです。

※衛星側の技術的トラブルや運営機関の事情により、精度が落ちたり電波を利用できなくなることがあります。

※本書では特にことわりのない限り、上記衛星を利用する機能や受信する電波を「GPS情報」「GPS衛星電波」など総称して表記しています。

現在地を測位するまでの時間

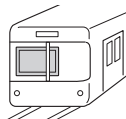
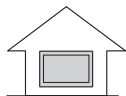
本機をお買い上げ後、初めてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、現在地を表示するまでに15～20分程度かかることがあります。

見晴らしの良い場所をしばらく走行し、現在地周辺の地図が表示されていることを確認してください。

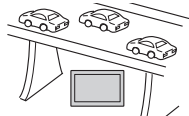
現在地の測位ができない環境について

次のような環境では、GPS衛星電波が受信しにくくなり、**現在地の測位ができません**。

- トンネルの中
- 建物の中
- 樹木の間
- 自動車以外の乗り物の中



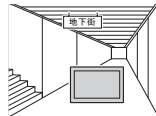
- 高速道路の下



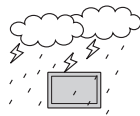
- 高層ビルなどの間



- 地下街



- 曇り／雨などの悪天候



※同じ場所でも、次のような理由でGPS衛星の受信数が変動します。

- GPS衛星は地球の周りを移動する周回衛星であり、時間によって位置が変わるため。
- GPS衛星電波の受信は、GPS衛星の周波数に近似した他の電波の影響を受けるため。
- 車内でご使用の機器(ETC車載器、DSRC車載器、無線機、レーダー探知機など)の妨害、または一部の車種に使用されている断熱ガラス、熱遮断フィルムなどにより電波がさえぎられ受信感度が悪化したり受信しなくなることがあるため。